

新規事業採択時評価結果（平成16年度新規事業化箇所）

担当課：国道・防災課

担当課長名：中島威夫

事業名	一般国道219号 <small>そのもと</small> 園元バイパス	事業区分	一般国道	事業主体	宮崎県
起終点	自：宮崎県西都市大字右松 至：宮崎県西都市大字岡富	延長	2.8 km		

事業概要

一般国道219号園元バイパスは、西都市街と地域高規格道路である宮崎東環状道路(春田バイパス)を結ぶ延長2.8kmの4車線道路である。(暫定2車線整備)

本路線は、西都市及び周辺都市にとって、東九州自動車道西都ICへのアクセス道路であるとともに、宮崎市街や宮崎港・宮崎空港(物流拠点)への交通ネットワークを構成する重要な路線である。

事業の目的、必要性

一般国道219号園元バイパスは、東九州自動車道西都ICの完成(H13.3)及び地域高規格道路・春田バイパスの整備(H16.3)により生じる現道の交通混雑を解消するとともに、宮崎東環状道路と一体となって、宮崎市と周辺都市間の連携強化が図られるなど、地域の活性化に大きく寄与する路線である。

全体事業費：25億円(暫定事業費22億) 計画交通量：16,500台/日

費用対効果分析結果	B/C：4.0	総費用：21億円 事業費：20億円 維持管理費：2億円	総便益：84億円 走行時間短縮便益：69億円 走行費用減少便益：9億円 交通事故減少便益：6億円	基準年：平成15年
-----------	---------	-----------------------------------	---	-----------

事業の効果等

- ・物流効率化の支援(宮崎港へのアクセス向上が見込まれる)
 - ・国土・地域ネットワークの構築(日常活動圏の中心都市である宮崎市へのアクセス向上が見込まれる)
 - ・個性ある地域の形成(主要な観光地である西都原古墳群へのアクセス向上が期待される)
- 他11項目に該当(定量的評価項目を含む)

関係する地方公共団体等の意見

本路線は、宮崎市～西都市を結ぶ主要幹線道路であり、周辺の地域高規格道路等の整備によって近年交通混雑が生じている。よって、現道の渋滞緩和や地域の産業・観光の活性化などの観点から、市町はもちろん地元住民の期待も大きく、西都市長等1市2町1村の首長等で構成する国道219号整備改良促進期成同盟会(平成15年10月7日)による整備促進の要望を受けている。

事業概要図

